

全国クリーニング資材卸商協同組合
 〒101-0043 東京都千代田区神田富山町8番地
 アツミビル6階
 電話 03(5295)0136
 FAX 03(5295)0130
 発行人 上田良堂
 編集人 小野寺徹

今月の紹介メーカー

キューセン 匠システム
 かなめ流通グループ



溶剤管理の簡素化・コスト削減に

溶剤浄化機「Xクリーン」

匠システム

需要減には様々な要因があるがその一つに品質の低下によるクリーニング離れがあることは間違いなく、需要を回復させるには品質向上が欠かせない。そこで、(株)匠システム(大阪市阿倍野区、TEL06・7500・7501)では、誰でも簡単に溶剤管理ができる品質アップを実現、その一方でランニングコストは削減できるという溶剤浄化機「X(エックス)クリーン」の導入を広く提案している。

同機は実証実験で、フィルターが通常の1.5倍長持ちするとの結果も出ています。ことから、「Xクリーン」を使用することで溶剤管理の簡素化、ランニングコストの大幅削減が図れます」と同社。品質はアップし、コストは削減できるという同機だが、東京近郊など都市部の業者からは「設置スペースがない」との声があったことから、従来機と比べ横幅が半分(幅250×高さ1200×奥行550ミリ)の「Xクリーンスリム」も開発。スリムが従来機と異なるのは、内容物のカーボン及び脱酸剤が少なくなる点。だから、設置スペースの問題以外でも、小型ドライ機の利用者に特にお勧めだという。

品質は上げたが、いま新規の設備投資は難しいという業者に向けては、従来機・スリムタイプとも台数限定で「月々1万円でのレンタル」も実施している。

なお、同機を導入したことによる具体的なコストメリットやユーザーの声などは、同社ホームページに詳しく掲載されている。アドレスはhttp://takumi-x.net または「匠システム 溶剤」で検索。



▶横幅が半分(250mm)のスリムタイプも

現代の保管方法に対応を

ゆかたの立体包装

キューセン

夏と言えば「ゆかた」だが、近年は低価格化もあって、夏祭りや花火大会などをゆかた姿で楽しむ者が増加している。さらに、昨年に続き大手百貨店が有名女優を起用したテレビCMを大量投入している。ゆかたを着用する人は昨年より



▶不織布の立体包装なので、保管にも適している

では、立体包装を提案する理由として、①現在、ゆかたをクリーニングに出しているのは若い人が多い(低価格化により手軽に購入できるようになった)、②若い人は和ダンスを持っている人が少なく、クローゼット中心の保管方法なので、文庫紙等の平面包装では保管場所に困る——を挙げている。さらに、「今年も呉服屋や高級百貨店等でも初めから立体で販売している。若者だけでなく幅広い年代の人たちにもゆかたの立体包装に対する抵抗感が少なくなっている」とする。

立体包装の具体的な方法としては、「フレック

10月は「ポリ包装」について

かなめ流通G

かなめ流通グループでは、消費者の方にもっとクリーニングのことを基礎から知っていただくために、5月より「肩貼りニュースレター」という商品を発行しています。この商品は毎月違つ内容に更新され、お手元に届きます。これを仕上がつた衣類のポリ包装に貼ってお客様にお返しするだけで、基礎的なクリーニング情報をお教えることができます。

第6弾となる今回は、「なぜ、ポリ包装をはずすのか」をテーマに、お客様に「伝える」内容になっていきます。

なお、10月分のお申込みは9月15日までとなっております。ご注文いただきましたら、翌月1日(6)まで。

知って欲しい！
 洗濯・クリーニングについて
 「なぜ、ポリ包装ははずすの??」

ポリ包装の役目はキレイに仕上がった衣類を守るための「ほこりよけ」です。通気性はありませんので、ポリ包装をしたままクローゼットにしまつと、中に湿気がたまり「カビ」ができる危険があります。

ご自宅にお持ち帰りになったら、必ずポリ包装を外してから、クローゼットにしまつて下さいね。

外しまししょう！

KNM GROUP No.010

「ゆかた」立体包装のご提案

- クローゼットに立体で保管!
- 通気性の優れた不織布カバーだから、そのまま来シーズンまで保管!
- 文庫紙よりも安価(約半額)で経済的!



袖部分をクリップで留めます(サビの恐れ有り)

不織布カバー: AR-1000 (キューセン製)※
 ハンガー: プラスチック製ハンガー(ズボン用サイズ)を使用しています
 クリップ: 樹脂製クリップ
 ※不織布カバーは通常時ズボン&スカート用として使用できます

TEL 0120-20-9005

KNM GROUP かなめ流通グループ よりの新情報提供用ツール

肩貼りニュースレター 500枚単位@1050円

「家に持って帰ったらポリ包装を外さないといけない」そんなクリーニング業界にとっては当たり前のも、消費者には伝わっていません。

毎月毎月、新しく更新される「肩貼りニュースレター」を仕上がった衣類のポリ包装に貼り、基礎的なクリーニング情報をお客様にお教えしてみませんか?

1枚@2.1円

知って欲しい！
 洗濯・クリーニングについて
 「なぜ、ポリ包装ははずすの??」

ポリ包装の役目はキレイに仕上がった衣類を守るための「ほこりよけ」です。通気性はありませんので、ポリ包装をしたままクローゼットにしまつと、中に湿気がたまり「カビ」ができる危険があります。

ご自宅にお持ち帰りになったら、必ずポリ包装を外してから、クローゼットにしまつて下さいね。

外しまししょう！

KNM GROUP No.010

10月号(お申し込みは9月15日迄)
 サイズ: 100×148(はがきサイズ)